

## 審議会等の会議結果報告

1. 会議名	令和4年度第1回 松阪市文化財保護審議会
2. 開催日時	令和4年7月25日(月) 午後1時30分から午後3時58分
3. 開催場所	松阪市教育委員会事務局 2階 教育委員会室
4. 出席者氏名	別紙のとおり
5. 公開及び非公開	一部非公開
6. 傍聴者数	1名
7. 担当	松阪市殿町1340番地1 松阪市産業文化部 文化課文化財係 担当者 : 寺嶋・小川 電話 0598-53-4393 FAX 0598-22-0003 e-mail bun.div@city.matsusaka.mie.jp

### 報告事項

- (1) 前回の協議内容の確認について
- (2) 令和4年度の主な文化財保護関係業務について

### 協議事項

- (1) 指定文化財について【非公開】

### 議事録要約

別紙

令和4年度第1回松阪市文化財保護審議会 議事録（要約）

<日時> 令和4年7月25日（月）午後1時30分から午後3時58分

<場所> 松阪市教育委員会事務局2階教育委員会室

<出席委員> 菅原洋一会長、門暉代司会長代理、小林秀委員、榎本義謙委員、塚本明委員、津村善博委員、中谷真弓委員、藤田直信委員、本多久子委員、龍泉寺由佳委員、大井隆弘委員

<欠席委員> 鈴木えりも委員、富田靖男委員、山口泰弘委員、平山大輔委員

<事務局> 川村産業文化部長、松葉文化課長、寺嶋主幹、小川係長、村山主任、森係員

<傍聴者> 1名

1. 開会

2. あいさつ

3. 報告事項

(1) 前回の協議内容の確認について

(事務局報告)

質問無し

(2) 令和4年度の主な文化財保護関係業務について

(事務局報告)

委員：4番の無形民俗文化財保存活用補助金について少し教えて下さい。今コロナで祭礼行事とかほとんど中止になっている状況の中で、無形民俗文化財の保存活用についての補助金というのは、どのような目的でどのような形で出されているのか教えていただけますか。またそれは、地区からの申請によって出しているのか、市の方から文化課の方から積極的に保存しようとした形で出しているのか教えていただけますか。

事務局：無形民俗文化財に関しましては保存団体の方から補助申請をしていただいて、それに対して補助しています。補助内容ですが、次世代の育成という部分と、あるいは道具の修理などにあてていただくことが多いです。

委員：はい、分かりました。なんとかコロナがあけて存続するように、そのような形でも助成金はありがたいと思います。

委員：先程の無形民俗文化財ですが、令和3年度11件が、令和4年度に2件増えていますがどこが増えているのですか。

事務局：令和3年度から2件増加していますのは猟師かんこ踊り保存会と射和祇園祭保存会になります。理由としましては令和3年度は新型コロナウイルスの影響で行事の中止に伴い未申請でしたが、今年度は実施ということで申請をいただいております。以上の2件になります。

委員：実施されるのですか。

事務局：はい、そうです。

委員：そうするとその伝統行事が中断している間は補助金は出していなかったということですか。

事務局：中止されてもその間に、例えば道具を修理して申請された例はあったかと思えます。中止だから使わないというところも、そうでないところもありました。それから規模を縮小されたということで、減額して申請するといった事案もありました。

委員：はい、わかりました。

《以下非公開》

#### 4. 協議事項

##### (1) 指定文化財について

- ・個人所有を含む指定文化財候補について協議を行った。

#### 5. その他

- ・昨年度実施した松阪市指定文化財の現状調査確認のアンケートについて、今後調査を実施し報告出来るようにしていきたい。

(閉会)